

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人妻の子会 プレイ（放課後等デイサービス）		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 1日		～ 2025年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17名	(回答者数) 17名
○従業者評価実施期間	2025年 3月 13日		～ 2025年 3月 14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 14日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	それぞれの子ども達の発達状況や特性等、一人一人違うので、しっかりアセスメントをし、一人一人一人に合った発達支援を行いました。	アセスメントからクラス会議や親子発達支援、GSV等を通して一人一人への肯定的な関わりを確認し合いました。気持ちの言語化を促す支援と、気持ちの言語化が難しい子への行動から行動の裏にある気持ちを職員が察知する、共感する。代弁する等を行いました。	一人一人の子ども達とゆっくり話す時間がとれるように工夫していきたいです。
2	毎日のミーティングの中で学びの時間をとり、楽しく学べる工夫をし、学びのサポートを行いました。	小学校1年生の事業所なので、小学校から緊張して帰って来る子ども達の気持ちを受け止めた上での宿題や学びのサポートを行いました。学びの時間を毎日設定し、わかりやすく楽しい学びを意識して行ないました。 (月:国語 火:算数 水:性教育 木:国語 金:算数)	勉強が嫌にならないように、楽しく学べるための教材の工夫や、導入・進め方の工夫をしていきたいです。
3	保護者との面談等で、困り感を把握し、家族支援を行いました。	保護者との面談・日頃からのコミュニケーション・緊急ケータイ対応等から家庭での様子を共有し、困り感から必要な支援や制度につなげることで、家族支援を行ないました。	仕事等でなかなか会えない、面談できない保護者とのコミュニケーションの機会等の対策を考えていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	外活動で、近隣の公園に出かけることが出来ましたが、遠出が難しかったです。	クラスの職員で車の運転等が難しく、行けなかったです。	他クラスと協力して、車でのお出かけ体制をつくり、計画的に出かけるようにしていきたいです。
2			
3			